

2024年度 授業概要

教科名	ビジネスマナー I			担当者	丹代 朋美	ビジネス実務経験27年	常勤
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース				ウイネット	知っておきたいビジネスマナー	
学 年	1年				早稲田教育出版	ビジネス実務マナー検定3級 実問題集(60~64回)	
総時間数	76時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	40時間	36時間	0時間				
授業目的	社会人としてふさわしい心構えとビジネスマナーを身に付ける。 知識として知っているだけではなく、学習した知識を日常生活の中でも実践する。						
検定目標	実務技能検定協会 ビジネス実務マナー検定試験 3級						
校外実習	なし						
授業概要	1. 社会人としての心構え (社会人としての心構えと資質、職場のマナー、職場の人間関係、会社組織の仕組み、多様な働き方、コンプライアンス遵守、情報セキュリティ) 2. 挨拶と基本動作(立つ姿勢、お辞儀、椅子の立ち座り、歩き方、表情) 3. ビジネスコミュニケーション(話の仕方、話の聞き方、指示の受け方、報告の仕方) 4. 言葉遣いの基本(敬語の基本、間違えやすい敬語) 5. 電話対応(電話の特性、電話の受け方、電話のかけ方、伝言メモ)の知識と実践ロールプレイング 6. 来客対応(受付対応、名刺交換、取り次ぎ、案内、お茶の出し方、見送り)の知識と実践ロールプレイング 7. 訪問マナー(アポイントを取る、応接室マナー、紹介の仕方)の知識と実践ロールプレイング 8. ビジネス文書(社内文書、社外文書)の作成知識 9. 交際業務(慶事弔事のマナー)の基礎知識 10. テーブルマナー(立食バイキングスタイル、洋食フルコース)の基礎知識 11. 会議のマナーと基礎知識 12. 情報の整理(資料管理・名刺整理)と伝達、情報の扱い方 13. 事務機器と事務用品 14. ビジネス実務マナー検定対策問題の解答、解説						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%) ・定期試験(筆記・実技) ・提出課題 ・授業態度						

2024年度 授業概要

教科名	コミュニケーション技法 I			担当者	丹代 朋美	ビジネス実務経験27年	常勤
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース				西文社	コミュニケーション・スキル	
学 年	1年						
総時間数	8時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	8時間	0時間				
授業目的	業務を適切に遂行するために、正しく意思を伝達し、正確に聴いて意思の疎通を図る。						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理解するためのスキル(質問する、確認する) 2. 話を聞くためのスキル(傾聴する、観察する、共感する) 3. 情報を共有するためのスキル(説明する) 4. 仕事をスムーズに進めるためのスキル(報告する、連絡する、相談する) 5. 整理するためのスキル(関連付ける、優先順位をつける) 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%) ・提出課題 ・授業態度 						

2024年度 授業概要

教科名	プレゼンテーション技法			担当者	丹代朋美	ビジネス実務経験27年	常勤
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース						
学 年	1年						
総時間数	8時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	8時間	0時間				
授業目的	聴き手に知ってもらいたい情報を効果的に伝え、相手に理解してもらう説明と資料作成。 Microsoft PowerPointの利用活用						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. プレゼンテーションとは何か 2. プレゼンテーションを行う目的(誰に対して、何について、聞き手の望反応の想定) 3. 視覚でわかる資料作成(文字の大きさ、字体、色、1ページの情報量、アニメーション効果) 4. 画面編集(PowerPointのスライドマスターでの文字画面作成) 5. プレゼンテーション発表 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%) ・提出課題 ・授業態度 						

2024年度 授業概要

教科名	PCスキルI			担当者	後藤 麻希	テクニカルライター15年 営業事務実務経験10年 教育関係・パソコン教室講師実務経験15年 公立中学校情報支援員10年	非常勤講師
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア				ウイネット	30時間でマスター Word2021 30時間でマスター Excel2021	
学 年	1年				ウイネット	Word文書処理技能認定試験 1・2級問題集【2021対応】	
総時間数	146時間				ウイネット	Word文書処理技能認定試験 1・2級問題集【2021対応】	
開設している授業の種類	講義	演習	実習		ウイネット	Excel表計算処理技能認定試験 1・2級問題集【2021対応】	
	80時間	66時間	0時間		ウイネット	Excel表計算処理技能認定試験 1・2級問題集【2021対応】	
授業目的	Word、Excelを用いて、ビジネス社会における通常必要とされるビジネス文書処理、表計算処理を行う知識と技術を身に付ける。実践的技能を駆使し、業務処理を効率化することができるようにする。						
検定目標	サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 Excel表計算処理技能認定試験 3級 サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 Word文書処理技能認定試験 3級						
校外実習	特になし						
授業概要	<p>ねらい</p> <p>基礎から学を学んだうえで、Word、Excel共に、ビジネスの現場で必要とされる文書やデータを作成する能力を養う。</p> <p>詳細の指示がない書類を見ても、どの機能を使うと効果的に作成できるか判断できる能力養う。</p> <p>授業終了時の達成課題(到達目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> より見やすく、わかりやすい文書や資料を作成するために必要な機能を自力で判断し、効率よく作成できる。 分かりやすいビジネス文書を作成することができる。 Excelの基礎をしっかりと身に付け、多方面の資格へ活かすことができる。 的確な関数を選び、組み合わせるなどして効率的な答えを出すことができる。また、関数の式を手入力で展開できる。 検定試験受検を通し、指定された時間内に指示された機能を瞬時に判断し効率よく正確な文書や資料を作成できる。 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	情報モラル&セキュリティ			担当者	伊藤 雅章	実務経験なし	常勤																																																			
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名																																																				
コース	—				実教出版株式会社	2024 事例でわかる情報モラル&セキュリティ																																																				
学 年	1年				CG-ARTS	入門マルチメディア(第二版)																																																				
総時間数	38時間																																																									
開設している授業の種類	講義	演習	実習																																																							
	18時間	20時間	0時間																																																							
授業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットモラル、情報セキュリティを学び、ネット社会における必要な知識を学ぶ。 ・ Web制作技術を学び、ブログやSNSで情報を発信する。 																																																									
検定目標	なし																																																									
校外実習	なし																																																									
授業概要	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 情報モラルとは</td> <td style="width: 33%;">6. 個人情報とデータ活用</td> <td style="width: 33%;">・Webサイト更新</td> </tr> <tr> <td>・モラルの必要性</td> <td>・個人情報の範囲</td> <td>・契約と公開設定</td> </tr> <tr> <td>・ネット依存度チェック</td> <td>・ビッグデータ</td> <td>・ドメイン</td> </tr> <tr> <td>2. 迷惑メッセージ</td> <td>・オンラインショッピング</td> <td>10. ブログ・SNS配信</td> </tr> <tr> <td>・事例の検証と対処法</td> <td>・キャッシュレス決済</td> <td>・プライバシー設定</td> </tr> <tr> <td>3. 情報セキュリティ</td> <td>・広告とマーケティング</td> <td>・情報発信</td> </tr> <tr> <td>・マルウェア</td> <td>7. デジタル化</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ウイルスの侵入経路</td> <td>・社会を支えるデジタル技術</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・セキュリティ対策</td> <td>・企業が進めるデジタル化</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 情報の信ぴょう性</td> <td>・IoT</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・情報を得る手段</td> <td>・情報格差</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・情報の真偽の判別</td> <td>8. ファイルの管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 動画・画像の共有と発信</td> <td>・フォルダ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・動画共有サイト</td> <td>・拡張子</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンテンツ配信</td> <td>9. Webデザイン基礎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・知的財産権</td> <td>・Webサイトの役割</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・Webサービスを活用したWebサイト制作</td> <td></td> </tr> </table>							1. 情報モラルとは	6. 個人情報とデータ活用	・Webサイト更新	・モラルの必要性	・個人情報の範囲	・契約と公開設定	・ネット依存度チェック	・ビッグデータ	・ドメイン	2. 迷惑メッセージ	・オンラインショッピング	10. ブログ・SNS配信	・事例の検証と対処法	・キャッシュレス決済	・プライバシー設定	3. 情報セキュリティ	・広告とマーケティング	・情報発信	・マルウェア	7. デジタル化		・ウイルスの侵入経路	・社会を支えるデジタル技術		・セキュリティ対策	・企業が進めるデジタル化		4. 情報の信ぴょう性	・IoT		・情報を得る手段	・情報格差		・情報の真偽の判別	8. ファイルの管理		5. 動画・画像の共有と発信	・フォルダ		・動画共有サイト	・拡張子		・コンテンツ配信	9. Webデザイン基礎		・知的財産権	・Webサイトの役割			・Webサービスを活用したWebサイト制作	
1. 情報モラルとは	6. 個人情報とデータ活用	・Webサイト更新																																																								
・モラルの必要性	・個人情報の範囲	・契約と公開設定																																																								
・ネット依存度チェック	・ビッグデータ	・ドメイン																																																								
2. 迷惑メッセージ	・オンラインショッピング	10. ブログ・SNS配信																																																								
・事例の検証と対処法	・キャッシュレス決済	・プライバシー設定																																																								
3. 情報セキュリティ	・広告とマーケティング	・情報発信																																																								
・マルウェア	7. デジタル化																																																									
・ウイルスの侵入経路	・社会を支えるデジタル技術																																																									
・セキュリティ対策	・企業が進めるデジタル化																																																									
4. 情報の信ぴょう性	・IoT																																																									
・情報を得る手段	・情報格差																																																									
・情報の真偽の判別	8. ファイルの管理																																																									
5. 動画・画像の共有と発信	・フォルダ																																																									
・動画共有サイト	・拡張子																																																									
・コンテンツ配信	9. Webデザイン基礎																																																									
・知的財産権	・Webサイトの役割																																																									
	・Webサービスを活用したWebサイト制作																																																									
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 																																																									

2024年度 授業概要

教科名	就職対策 I 自己分析・書類作成			担当者	五十嵐 和美	ビジネス実務経験27年	常勤
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース				日本能率協会マネジメントセンター	専門学校生のための就職内定基本テキスト 改訂版	
学 年	1年				高橋書店	2026年度版 イッキに内定！ 面接&エントリーシート[一問一答]	
総時間数	38時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	20時間	18時間	0時間				
授業目的	・就職活動の流れを知り、必要な書類作成ができ、採用試験に活かす						
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 就職活動の流れ 2. 自己分析(自分のやる気と特色、自分の長所・短所、学生時代の振り返り) 3. 求人票の見方、会社概要について 4. 履歴書の書き方・ポイント、履歴書用写真について 5. 添え状の書き方・ポイント 6. 封筒の書き方・ポイント 7. メールの書き方・ポイント 8. 企業訪問のマナー、電話のかけ方のマナー 9. 説明会の参加について 10. 面接、グループディスカッション対策 11. 作文について 12. 時事ニュースについて 13. オンライン面接について 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 ・課題提出状況 						

2024年度 授業概要

教科名	就職対策 I 業界研究			担当者	古山 頌大	実務経験なし	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア						
学 年	1年						
総時間数	19時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	16時間	3時間				
授業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業界や業種への理解が深め、仕事に就く目標に向け、しっかりとしたビジョンを持つ。 ・ 自分の能力・適性を見極め、十分研究し就職活動に活かす。 						
検定目標	なし						
校外実習	企業見学						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業種職種について 2. 各業界を知る 3. 各職種を知る 4. 企業研究 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席率(85%以上) ・ 授業へ取り組む意欲 ・ 課題提出状況 						

2024年度 授業概要

教科名	就職対策 I 硬筆書写			担当者	工藤 美生子	日本教育書道会指導者経験	非常勤講師
学 科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース						
学 年	1年						
総時間数	18時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	18時間	0時間				
授業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・正しくペンを持ち、くせ字をなおす。 ・きれいな文字を書くポイントをつかみ、全体のかたちや「とめ、はね、はらい」など、文字をイメージをつかみバランスの良い文字を書く練習をする。 ・就職活動に必要な履歴書の字をゆっくり、丁寧に書く。 						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. ①ペンの持ち方・正しい姿勢・始筆・送筆・終筆について ②点と線について、止め・ハネ・払いについて、氏名の練習 2. ①氏名の整え方・基本点画について ②ひらがなに使われる線について 3. 筆順について、ひらがな練習 4. 漢字に使われる線について、漢字練習 5. 地名、漢字の偏旁について、地名練習 6. 数字、漢字の偏旁について、数字練習 7. カタカナ、アルファベット練習 8. のし袋、筆ペン練習 9. 封筒の宛名書き練習 10. 年賀状、語句文例(縦書き、横書き)の練習 11. 履歴書・招待状の返事・伝言メモ・領収書の練習 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	ドローン操作 飛行訓練			担当者	古山 頌大	二等無人航空機操縦士免許有	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア						
学 年	1年						
総時間数	77時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	0時間	77時間				
授業目的	ドローンの操縦に慣れ、二等無人航空機操縦士の実地試験合格を目指す						
検定目標							
校外実習	操縦実習(屋内、屋外)						
授業概要	<p>1.トイドローンによる飛行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離着陸 ・ホバリング ・スクエア飛行 ・8の字飛行 <p>2.ドローンによる飛行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離着陸 ・ホバリング ・スクエア飛行 ・旋回飛行 ・8の字飛行 ・目視外飛行 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・操縦技術の習得度 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	ドローン操作 国家試験対策			担当者	古山 頌大	二等無人航空機操縦士免許有	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア						
学 年	1年						
総時間数	38時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	38時間	0時間	0時間				
授業目的	無人航空機の安全な運航に必要な知識を身に着け、二等無人航空機操縦士の合格を目指す						
検定目標							
校外実習							
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1.無人航空機操縦者の心得 2.無人航空機に関する規則 3.無人航空機のシステム 4.無人航空機の操縦者及び運航体制 5.運行上のリスク管理 						
成績評価の 方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	グラフィックソフトスキル			担当者	伊藤 雅章	実務経験なし	常勤			
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名				
	総合ビジネス学科					株式会社エクснаレッジ	WebデザインのためのPhotoshop+Illustratorテクニック[2020/2019対応]			
コース	ドローンエンジニア									
	ITオフィスビジネス									
学 年	1年									
総時間数	38時間									
開設している授業の種類	講義	演習	実習							
	0時間	38時間	0時間							
授業目的	・Photoshop、Illustratorを用いて広告物、素材、適切な写真加工ができる。									
検定目標	なし									
校外実習	なし									
授業概要	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1. 広告の必要性 ・印刷広告とは ・デジタル広告とは 2. デジタル広告作成 ・Photoshop操作スキル ・画面構成 ・ワークスペース管理 ・レイヤー ・色補正 ・ゴミ、キズ取り ・文字設定(カーニング) ・フィルター ・ぼかし処理 ・カラーモード ・トリミング ・画像サイズ、解像度補正 ・出力ファイル形式 </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 3. 印刷広告作成 ・illustrator操作スキル ・画面構成 ・基本図形 ・文字設定(カーニング) ・アウトライン ・トレース ・配置 ・データ修正 ・レイアウト ・トンボ 4. 入稿 ・入稿用データ制作 ・データ管理 5. 課題演習 ・依頼物制作 </td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> </table>							<ul style="list-style-type: none"> 1. 広告の必要性 ・印刷広告とは ・デジタル広告とは 2. デジタル広告作成 ・Photoshop操作スキル ・画面構成 ・ワークスペース管理 ・レイヤー ・色補正 ・ゴミ、キズ取り ・文字設定(カーニング) ・フィルター ・ぼかし処理 ・カラーモード ・トリミング ・画像サイズ、解像度補正 ・出力ファイル形式 	<ul style="list-style-type: none"> 3. 印刷広告作成 ・illustrator操作スキル ・画面構成 ・基本図形 ・文字設定(カーニング) ・アウトライン ・トレース ・配置 ・データ修正 ・レイアウト ・トンボ 4. 入稿 ・入稿用データ制作 ・データ管理 5. 課題演習 ・依頼物制作 	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 広告の必要性 ・印刷広告とは ・デジタル広告とは 2. デジタル広告作成 ・Photoshop操作スキル ・画面構成 ・ワークスペース管理 ・レイヤー ・色補正 ・ゴミ、キズ取り ・文字設定(カーニング) ・フィルター ・ぼかし処理 ・カラーモード ・トリミング ・画像サイズ、解像度補正 ・出力ファイル形式 	<ul style="list-style-type: none"> 3. 印刷広告作成 ・illustrator操作スキル ・画面構成 ・基本図形 ・文字設定(カーニング) ・アウトライン ・トレース ・配置 ・データ修正 ・レイアウト ・トンボ 4. 入稿 ・入稿用データ制作 ・データ管理 5. 課題演習 ・依頼物制作 									
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 ・提出物 									

2024年度 授業概要

教科名	動画編集 動画編集基礎		担当者	永田 秋	動画作成・編集の実務経験15年	非常勤講師
学 科	ITエキスパート学科		使用教材	出版社	正式テキスト名	
	IT・デザイン学科					
コ ー ス	Web&動画クリエイター					
	ドローンエンジニア					
学 年	1年					
総時間数	133時間					
開設している 授業の種類	講義	演習	実習			
	50時間	83時間	0時間			
授業目的	映像編集のに必要な基礎技術を学び、公開までの一連の作業を体験する					
検定目標	なし					
校外実習	なし					
授業概要	<p>※ 動画編集基礎(技術スキル)</p> <p>1. 編集ソフトの技術操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画の制作工程 ・画面構成 ・シーン編集 ・効果 <p>2. 動画アップロード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き出し形式 ・エンコード ・アップロード <p>3. 動画制作演習</p> <p>※ 制作物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンで撮影した映像編集 ・ポートフォリオの作成 ・技術スキルアップ課題 					
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 ・課題制作物 					

2024年度 授業概要

教科名	プログラミング Python			担当者	古山 頌大	実務経験なし	常勤
学 科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	IT・デザイン学科						
コ ー ス	ITスペシャルエンジニア						
	ドローンエンジニア						
学 年	1年						
総時間数	137時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	82時間	55時間	0時間				
授業目的	Pythonを通して、プログラミングの基礎を学ぶ						
検定目標							
校外実習							
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1.変数とデータ型 2.繰り返し 3.条件分岐 4.コンテナ 5.関数 6.モジュール 7.ウィンドウアプリケーションの作成 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	Webデザイン Webシステム開発			担当者	古山 頌大	実務経験なし	常勤
学 科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	IT・デザイン学科						
コース	ITスペシャルエンジニア						
	ドローンエンジニア						
学 年	1年						
総時間数	157時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	70時間	87時間	0時間				
授業目的	<ul style="list-style-type: none"> Web制作に必要な知識、コーディング能力を身に着ける 						
検定目標	サーティファイ Web クリエイター能力認定試験 スタンダード / エキスパート						
校外実習	なし						
授業概要	1.Webサイト制作の基礎 <ul style="list-style-type: none"> Webサイトの制作手順 HTML、CSS、JavaScriptの役割 2.HTMLの基礎 <ul style="list-style-type: none"> ハイパーリンク 見出し、段落 リスト 画像 3.CSSの基礎 <ul style="list-style-type: none"> 文字の装飾 背景の設定 ボックスモデル Webページのレイアウト 4.Webサイトの制作 <ul style="list-style-type: none"> ワイヤーフレーム レスポンシブデザイン 5.Webページ制作演習						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> 出席率(85%以上) 制作物 授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	ITトレンド			担当者	伊藤 雅章	実務経験なし	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア						
学 年	1年						
総時間数	38時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	12時間	26時間	0時間				
授業目的	・IT業界に興味を持つ						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<p>1. ディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX ・ネットワーク ・セキュリティ ・クラウドサーバ ・AI ・メタバース ・5G ・ブロックチェーン ・RPA <p>2. 外部講師による講話</p>						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	ビジネスマナーⅡ			担当者	村上 紋子	婚礼衣裳店 ホテル営業(ウエディングプランナー) 実務経験15年	常勤
学科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース				西文社	グループワークで学ぶ オフィス実務	
学年	2年				新星出版社	新版 社会人の教科書1年生	
総時間数	35時間				ウイネット	知っておきたい ビジネスのマナー	
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	32時間	0時間	3時間				
授業目的	社会人としてふさわしい心構えとビジネスマナーを身に付ける。 知識として知っているだけでなく、学習した知識を日常生活の中でも実践する。 社会人になったとき、適切な考え方をもち、戸惑うことなく行動ができるようにする。						
検定目標	特になし						
校外実習	テーブルマナー(洋食:9月)						
授業概要	1. オフィス実務の基本(お辞儀と挨拶、職場での態度、言葉遣い、電話対応の基本、来客対応の基本、社会人としての自覚) 2. 変動する社会に求められること 3. オフィス実務の実際を学ぶ(会議の準備) 4. オフィス実務の実際を学ぶ(守秘義務) 5. オフィス実務の実際を学ぶ(報告・連絡・相談) 6. オフィス実務の実際を学ぶ(ミスの予防と処理方法) 7. オフィス実務の実際を学ぶ(電話応対応用:不在対応の問い合わせ、苦情処理) 8. オフィス実務の実際を学ぶ(来客応対応用:取り次ぎ、案内、不意の来客対応) 9. 復習 10. まとめ						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 ・提出物						

2024年度 授業概要

教科名	ビジネス実務PC活用			担当者	對馬文子 五十嵐和美 小山朱理	(実務経験27年)	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	総合ビジネス学科						
コ ー ス	—						
	—						
学 年	2年						
総時間数	34時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	34時間	0時間				
授業目的	・ パソコンを使用した各種書類をExcelやWordなどの機能を利用し、体裁よく作成する。						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. メールの作成、マナー、活用について (Zipファイルの作成、解凍等) 2. 文書の体裁 3. ビジネス文書の作成 4. 差し込み印刷 (封筒、ハガキ、タックシール) 5. 体裁の整った印刷について (両面印刷、手差し印刷) 6. PDFの活用について 7. 体裁の整った印刷について (両面印刷、手差し印刷) 8. Google活用 (フォーム、スプレッドシート、カレンダー、共有) 9. QRコードの作成について 10. ChatGPTについて 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	接客応対技法			担当者	丹代朋美	ビジネス実務経験27年	常勤
学科	全学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	全コース				ウイネット	社会でいきる 実践ビジネスマナー	
学年	2年						
総時間数	30時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	30時間	0時間				
授業目的	社会で必要とされる、対人関係の応対方法を実践形式で学び、知識と技能の定着を図る。						
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 電話応対業務(アポイントを取る、在席取り次ぎ、不在対応、伝言メモの作成、報告) 来客応対業務(予約対応、予約なし対応、取り次ぎ、案内、お茶の接待) 企業訪問業務(受付マナー、応接室マナー、名刺交換のマナー) 私宅訪問のマナー(玄関先、和室のマナー) 指示・報告・連絡・相談 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> 出席率(85%以上) 定期試験 授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	PCスキルⅡ			担当者	對馬文子	パソコン教室講師 (実務経験2年)	常勤
学 科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	IT・デザイン学科				ウイネット	Word文書処理技能認定試験 1・2級問題集【2021対応】	
コ ー ス	Web&動画クリエイター				ウイネット	Excel表計算処理技能認定試験 1・2級問題集【2021対応】	
	デジタルデザイン						
学 年	2年						
総時間数	38時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	25時間	13時間	0時間				
授業目的	Word、Excelを用いて、ビジネス社会における通常必要とされるビジネス文書処理、表計算処理を行う知識と技術を身に付ける。実践的技能を身に付け、業務処理を効率化することができるようにする。						
検定目標	サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 Word文書処理技能認定試験 1・2級 サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 Excel表計算処理技能認定試験 1・2級						
校外実習	なし						
授業概要	1. ショートカット 2. ファンクションキーの活用 3. IMEオプションの機能などを使い効率よく作業する 4. 掲示物・ビジネス文書の作成 5. 差し込み印刷(文書、タックシール、封筒、ハガキなど) 6. 書類作成:関数(IF、VLOOKUP、データベース関数など) 7. データベース・アプリケーションの活用 8. 検定対策 (Word) 9. 検定対策 (Excel)						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 ・課題の状況						

2024年度 授業概要

教科名	就職対策Ⅱ			担当者	五十嵐 和美	ビジネス実務経験27年	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	総合ビジネス学科						
コ ー ス	—						
	—						
学 年	2年						
総時間数	68時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	5時間	63時間	0時間				
授業目的	・就職活動に必要な準備を行い、内定につなげる						
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受験志望企業の企業研究、同業他社との比較 2. 応募書類作成 3. 面接練習 4. 内定者課題 						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	ドローン操作 飛行訓練			担当者	古山 頌大	二等無人航空機操縦士免許有	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	—						
コ ー ス	ドローンエンジニア						
	—						
学 年	2年						
総時間数	82時間						
開設している 授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	0時間	82時間				
授業目的	・無人航空機の基本的な操縦技術を身に着け、二等無人航空機操縦士の実地試験合格を目指す						
検定目標	二等無人航空機操縦士						
校外実習	操縦実習(屋内、屋外)						
授業概要	ドローンによる飛行 ・離着陸 ・ホバリング ・スクエア飛行 ・旋回飛行 ・8の字飛行 ・目視外飛行						
成績評価の 方法と基準	・出席率(85%以上) ・操縦技術の習得度 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度 授業概要

教科名	ドローン操作 飛行計画			担当者	伊藤 雅章	二等無人航空機操縦士免許有	常勤						
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名							
コース	ドローンエンジニア												
学 年	2年												
総時間数	57時間												
開設している 授業の種類	講義	演習	実習										
	0時間	57時間	0時間										
授業目的	・ 法律に基づいた安全な飛行計画を立案し計画書の作成ができる。												
検定目標	二等無人航空機操縦士												
校外実習	なし												
授業概要	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> 1. 飛行計画作成実習 ・飛行計画の作成 ・許可・承認が必要な飛行 ・飛行カテゴリー ・安全な飛行ルートを選定 ・補助者の配置 ・機体性能 ・気象条件 ・緊急時の対応 ・限定飛行 </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> 3. 飛行申請 ・許可承認手続き ・申請手続き </td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="vertical-align: top;"> 2. 機体登録 ・DIPS(2.0)の役割 ・機体登録制度 ・機体識別番号とリモートID ・申請手続き </td> </tr> </table>							1. 飛行計画作成実習 ・飛行計画の作成 ・許可・承認が必要な飛行 ・飛行カテゴリー ・安全な飛行ルートを選定 ・補助者の配置 ・機体性能 ・気象条件 ・緊急時の対応 ・限定飛行	3. 飛行申請 ・許可承認手続き ・申請手続き		2. 機体登録 ・DIPS(2.0)の役割 ・機体登録制度 ・機体識別番号とリモートID ・申請手続き		
1. 飛行計画作成実習 ・飛行計画の作成 ・許可・承認が必要な飛行 ・飛行カテゴリー ・安全な飛行ルートを選定 ・補助者の配置 ・機体性能 ・気象条件 ・緊急時の対応 ・限定飛行	3. 飛行申請 ・許可承認手続き ・申請手続き												
2. 機体登録 ・DIPS(2.0)の役割 ・機体登録制度 ・機体識別番号とリモートID ・申請手続き													
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 ・提出物 												

2024年度 授業概要

教科名	ドローン操作 国家試験対策			担当者	古山 頌大	二等無人航空機操縦士免許有	常勤
学科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア						
学年	2年						
総時間数	110時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	110時間	0時間	0時間				
授業目的	無人航空機の安全な運航に必要な知識を身に付け、二等無人航空機操縦士の合格を目指す						
検定目標							
校外実習							
授業概要	1.無人航空機操縦者の心得 2.無人航空機に関する規則 3.無人航空機のシステム 4.無人航空機の操縦者及び運航体制 5.運行上のリスク管理						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・定期試験 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度 授業概要

教科名	動画編集 動画編集応用			担当者	永田 秋	動画作成・編集の実務経験15年	非常勤講師
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	—						
コース	ドローンエンジニア						
	—						
学 年	2年						
総時間数	102時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	32時間	70時間	0時間				
授業目的	コンテンツ制作の企画から制作まで、要望に基づいた制作ができる						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<p>動画編集応用(技術スキル)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PV作成のための概要書及びプロット作成(完成尺1分30秒～2分程度) 2. 台本作成 3. 絵コンテ(字コンテ)の作成(昨年度に制作したポートフォリオとは違うテイストの演出やアニメーションにすること) 4. 台本や絵コンテに沿った素材撮影(1.友達同士で撮影し合う 2.各自に必要な素材を撮影する) 5. 動画素材の押さえとしての静止画撮影 6. 台本や絵コンテに沿った編集 7. 音声の別撮りと扱い 8. * * * <p>※昨年度の状況から、全員セフティゾーンの意識と視認性の高いフォントに対する考え方が甘いので再度伝える</p> <p>前期の前半に自分自身のPVを制作する(6/26(水)提出期限 ※ドローン撮影映像の制作が入った場合は変更あり)</p> <p>自分のPV完成後、学校祭向けのPV制作</p> <p>制作物</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンで撮影した映像編集 ・ポートフォリオの作成 ・技術スキルアップ課題 <ul style="list-style-type: none"> PVの企画構成案とプロット作成 PVのPR内容の要素 ・SKKIに入った理由や最初の意気込みや思いなど ・SKKで今学んでいることの内容や面白さ、難しさなど ・将来の展望や目標 </div>						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 ・課題制作物 						

2024年度 授業概要

教科名	Webプログラミング			担当者	伊藤 雅章	実務経験なし	常勤
学 科	ITエキスパート学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	IT・デザイン学科						
コース	クリエイティブデザイン						
	—						
学 年	3年						
総時間数	117時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	117時間	0時間				
授業目的	<ul style="list-style-type: none"> PHP及びMySQLを使用し、Webシステム構築を実践する。 						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1. PHP基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HTML、CSS復習 ・PHPの基本 ・外部ファイルの読み込み、書き込み <p>2. データベース構築・制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データベースとテーブル作成 ・データベースとテーブルへ接続 ・SQL基本 ・SELECT、INSERT、UPDATE、DELETE ・データベース設計 ・正規化 ・主キー、外部キー、複合キー ・結合 ・ER図 </div> <div style="width: 45%;"> <p>3. Webシステム開発演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発工程 ・システム設計 ・予約システム ・管理システム </div> </div>						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	ITトレンド			担当者	伊藤 雅章	実務経験なし	非常勤講師
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
コース	ドローンエンジニア						
学 年	2年						
総時間数	38時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	12時間	26時間	0時間				
授業目的	・ IT業界に興味を持つ						
検定目標	なし						
校外実習	なし						
授業概要	<p>1. ディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX ・ネットワーク ・セキュリティ ・クラウドサーバ ・AI ・メタバース ・5G ・ブロックチェーン ・RPA <p>2. 外部講師による講話</p>						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・授業へ取り組む意欲 						

2024年度 授業概要

教科名	作品制作			担当者	古山 頌大	実務経験なし	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	—						
コ ー ス	ドローンエンジニア						
	—						
学 年	2年						
総時間数	110時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	110時間	0時間				
授業目的	・これまでに学んだ技術を活用する。						
検定目標							
校外実習							
授業概要	1.作品制作 2.プレゼンテーション						
成績評価の方法と基準	・出席率(85%以上) ・制作物 ・授業へ取り組む意欲						

2024年度 授業概要

教科名	実務実践			担当者	古山 頌大	実務経験なし	常勤
学 科	IT・デザイン学科			使用教材	出版社	正式テキスト名	
	—						
コ ー ス	ドローンエンジニア						
	—						
学 年	2年						
総時間数	105時間						
開設している授業の種類	講義	演習	実習				
	0時間	105時間	0時間				
授業目的	・指示されたものをチームで連携し制作する						
検定目標							
校外実習							
授業概要	<p>1.ドローンコースの紹介コンテンツの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画 ・Webサイト ・掲示物 <p>2.ドローンの体験プログラムの作成</p>						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率(85%以上) ・制作物 ・授業へ取り組む意欲 						